
貸与の設定

Note

このページでは、自動貸与更新ルール、延滞および紛失した貸与のプロファイルなど、貸与を構成する方法について説明します。

フルフィルメントに関するすべての主な文書ページへのリンクは、[フルフィルメント](#)をご覧ください。

ブロックプレファレンスの設定

ブロックプレファレンスを設定するのは、次のいずれかの役職でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント アドミン

[延滞および紛失貸出プロファイル](#)ビデオを視聴してください。

ブロックプレファレンスでは、アイテムまたはユーザーのステータスに基づいて、機関内の貸出・返却受付でさまざまなシナリオを処理する方法を制御できます。ユーザーのブロックの詳細については、[ユーザーのブロックとブロック解除](#)を参照してください。アイテムがブロックされると、そのアイテムはユーザーに貸与できません。[機関からのリクエストの作成](#)を参照してください。貸与リコールリクエストのポリシーの詳細については、[こちら](#)を参照してください。

典型的なシナリオは次のとおりです。

ユーザーが本を貸出・返却受付に持ってきて、その本を借りようとします。貸出・返却受付のオペレータが本のIDをシステムに入力すると、本が別のユーザーからリクエストされたことがわかり、ユーザーが本を取寄せることができなくなります。ブロックプレファレンスとスタッフメンバーの権限に応じて、ブロックが上書きされる場合があります。

Note

デメリット、コンソーシアムブロック、延滞貸与などを含むユーザーブロックについては、[ユーザーブロックの設定](#)を参照してください。

機関で定義されているブロックプレファレンスは、[ブロックプレファレンス]ページ（[\[設定メニュー\]](#) > [\[フルフィルメント\]](#) > [\[物的フルフィルメント\]](#) > [\[ブロックプレファレンス\]](#)）に表示されます。

Description	Actions	Handlers	Blocks	Override in another institution
1. The loan regular due date conflicts with booking request	Override By All	Shorten the due date to the last possible date	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. The renew due date conflicts with booking request	Handle Automatically	Shorten the due date to the last possible date	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. Item is not loanable	Block		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. Item is not renewable	Override By Operator		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. Item cannot be loaned to patron - insufficient due date	Block		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. This item can only be loaned from reading room desk	Block		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. Item does not belong to this institution	Block		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. Item is on Hold Shelf for this patron	Handle Automatically	Delete the request and loan the item	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. Item is bound to a borrowing request for another patron	Block		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. Item cannot be loaned due to booking request	Block		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. Item has not been received by Acquisitions Department	Block		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. Item is requested by another patron	Handle Automatically	Restart the request, since the item is no longer av	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. Item renew period exceeded	Override By Manager		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14. Item cannot be loaned from this circulation desk	Handle Automatically		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15. Item cannot be returned at this circulation desk	Handle Automatically		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ブロックプレファレンスページ

Note

- ブロックプレファレンスは、機関レベルでのみ設定できます。フルフィルメント設定ページの設定フィルタから必要な機関を選択します。
- 更新不可-アイテムにリクエストがありますエントリーは、更新されたアイテムにタイトルレベルのリクエストがある場合のシステムの動作を示します。更新中の貸与アイテムにタイトルレベルのリクエストが存在する場合、リクエストの更新を許可するには、自動処理を選択します。他のオプションを選択して、更新中の貸与アイテムに対するタイトルレベルのリクエストが存在する場合に、貸与更新を拒否します。また、このパラメータは、貸出リソース共有リクエストで配送された資料を更新しようとする場合（リソース共有リクエスト更新を使用）、かつ当該資源に対してタイトルレベルのリクエストが存在する場合のシステム動作も制御します。自動処理を選択すると、そのリソースに対してタイトルレベルの予約がある場合でも、更新リクエストが自動的に受理され、貸出資料の返却期限日が、リクエストされた新しい返却期限日に自動的に更新されます。他のオプションいずれかを選択して、更新リクエストを拒否します。
- アイテムをユーザーに貸すことはできません - 期日が不十分ブロックは、期日が返却できないためにアイテムを貸すことができないことを示します。例えば、このブロックは、資料の返却期限日が過去の場合、または資料の返却期限日は明日であるが、資料の配送を3日間完了できない場合に表示されます。

ブロックプレファレンスのリストは事前定義されています。ブロックプレファレンスを追加または削除することはできませんが、ブロックプレファレンスの設定を変更することはできます。設定するプレファレンスは機関内のすべての図書館に適用されます。

ブロックプレファレンスの編集

変更可能な詳細については、ワークベンチプレファレンスページの次のフィールドで設定されます。

アクション - 特定のシナリオで実行するグローバルアクションを定義します

- ハンドラーアクションフィールドが自動処理または上書きオプションのいずれかに設定されている場合に自動的に実行するアクションを定義します

Note

ハンドラは、アクションに対して選択するオプションが複数ある場合にのみ編集できます。

- ブロック-ブロックする取引のタイプを定義します（貸与、更新、または両方）

実行可能なアクションは次のとおりです。

- ブロック-資料はブロックされ、ユーザーは資料を借りることができません。
- マネージャによる上書き-アイテムのブロックは、現在の貸出・返却受付で貸出・返却受付マネージャの役職を持つスタッフメンバーのみが上書きできます。
- オペレータによる上書き-アイテム上のブロックは、現在の貸出・返却受付で貸出・返却受付マネージャまたは貸出・返却受付オペレータの役職を持つスタッフメンバーが上書きできます。
- すべてによる上書き-アイテムのブロックは、現在の貸出・返却受付での貸出・返却受付マネージャ、貸出・返却受付オペレータ、または貸出・返却受付オペレータ-限定役職のいずれかのスタッフが上書きできます。
- 他の機関での上書き-このオプションは、フルフィルメントネットワークのメンバーが、メンバーのアイテムが他のメンバー機関の貸出・返却受付で貸与されているときにブロックが発生した場合に、他の機関のスタッフがブロックを上書きできるかを設定するために使用できます。
- 自動処理-特定のアクションはAlmaによって実行されます。これらのアクションはハンドラーフィールドで指定され、Ex Librisによって事前に定義されています。ハンドラーオプションは、自動処理または無効化オプションのいずれかを選択した場合にのみ設定可能です。それ以外のケース（例：「この貸出・返却カウンターでは貸出できません」「この貸出・返却カウンターでは返却できません」といったブロックメッセージ）では、ハンドラーフィールドは空欄となります。ハンドラーフィールドが空欄の場合、自動処理を選択するとブロックなしで処理が実行されます。例えば、「この貸出・返却カウンターでは貸出できません」が自動処理アクションで定義されている場合、図書館Aで「貸出対象」として定義されていない図書館Bの資料は、図書館Aの貸出・返却カウンターでは（ブロックされずに）貸出できます。

Note

- ブロックプレファレンスアイテム受入部署によって受領されていません、予約リクエストが入っているためアイテムは貸与できません、アイテムはユーザーに貸与できません-期日不足、リソースシェアリクエストの更新はリソースシェア図書館が行う必要があります、アイテムはこの機関には属していません、上書きできない唯一のアクション（ブロック）を含みます。
- ブロックプレファレンス更新不可-アイテムにはリクエストがありますは、[貸与リコールマッピングテーブル]ページでPATRON_PHYSICAL = はいの場合にのみ関連します（[貸与リコールリクエストの設定](#)を参照）。
- 外部ユーザーとジョブする場合、ブロックプレファレンスユーザーは期限切れですは、外部システムでユーザーが期限切れになったことを示し、ブロックプレファレンスユーザーはアクティブではありませんは、外部システムでユーザーがアクティブでないことを示します。
- この貸出・返却受付からアイテムを貸与できません、この貸出・返却受付ではアイテムを返却できません、更新できません-アイテムにリクエストがありますを選択すると、ハンドラオプションは自動処理が選択された場合利用できません。これらの場合、Almaはブロックを無視し、アイテムは貸し出し可能となります。
- アイテムは更新不可設定の上書きアクションを選択すると、ユーザーサービスの管理貸与タブのアクションボタンにある更新オプションの警告ボックスに上書きボタンが表示されます。これは選択の更新ボタンまたはすべて更新ボタンには影響しません。

ブロックプレファレンスの説明は次のとおりです。

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
<p>通常の返却期日と予約リクエストが競合しています</p>	<p>通常の期日（例えば、TOUが決定する）が既存の予約リクエストの開始と競合する場合、チェックアウトはブロックされます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き • 自動的に処理する 	<p>期日を可能な最後の日付まで短縮する</p>
<p>更新期日と予約リクエストとが競合</p>	<p>既存の貸与の更新は、通常の更新期日（TOUによって決定されるなど）が既存の予約リクエストの開始と競合</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロ 	<p>期日を可能な最後の日付まで短縮する</p>

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
しています	する場合にブロックされます。	<ul style="list-style-type: none"> • ツク • すべてのによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き • 自動的に処理する 	
アイテムは貸与不可	フルフィルメント設定により、アイテムのチェックアウトはブロックされます。適用される利用規約には、 False の貸与可ポリシーが含まれています。	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<ul style="list-style-type: none"> • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き 	
<p>アイテムは更新できません</p>	<p>フルフィルメント設定の結果、貸与の更新がブロックされます。適用される利用規約には、値がFalseの更新可能なポリシーが含まれています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マ 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		ネージャによる上書き • オベレータによる上書き	
アイテムはユーザーに貸与できません - 期日不足		ブロック	
アイテムはリーディングルーム受付からのみ貸与されます	アイテムの[貸与可]ポリシーの値が[リーディングルームのみ]で、リーディングルームの受付として定義されていない貸出・返却受付から貸与が試行された場合、チェックアウトはブロックされます。	• ブロック • すべてによる上書き • マネージャに	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		よる 上書き ・ オペレータによる上書き	
アイテムはこの機関に属していません		ブロック	
アイテムはこのユーザーのために取り置き棚に置かれています	アイテムが取り置き棚にある場合、アイテムのチェックアウトはブロックされます。	・ ブロック ・ すべてによる上書き ・ マネージャによる上書き	リクエストを削除してアイテムを貸与します

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<ul style="list-style-type: none"> • オペレータによる上書き • 自動的に処理する 	
<p>アイテムは別のユーザーの取寄せリクエストにバインドされています</p>	<p>アイテムのチェックアウトは、リソース共有を介して別のユーザーによってすでにリクエストされているため、ブロックされています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペ 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		レータによる上書き	
予約リクエストが入っているためアイテムは貸与できません		ブロック	
受入部署がアイテムを受領していません		ブロック	
アイテムは別のユーザーからリクエストされています	別のユーザーによるアイテムのアクティブなリクエストがある場合、ユーザーへのアイテムのチェックアウトはブロックされます。リクエストが有効でない場合、ブロックは効果がありません。資料が貸出などの別のプロセスにある場合も、ブロックは効果がありません。	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オ 	アイテムが使用できなくなったため、リクエストを再開します。

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		ベレータによる上書き ・自動的に処理する	
アイテムは図書館からリクエストされています	図書館内部のプロセスで要求されたアイテムのチェックアウトはブロックされます。	・ブロック ・すべてによる上書き ・マネージャによる上書き ・オペレ	アイテムが利用できなくなったため、リクエストを再開します

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<ul style="list-style-type: none"> 一タによる上書き • 自動的に処理する 	
アイテム更新期間超過	フルフィルメント設定の結果、貸与の更新がブロックされます。適用される利用規約には、この貸与が達した最長更新期間ポリシーの値が含まれています。	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータ 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<p>による上書き</p>	
<p>この貸出・返却受付からアイテムを貸与できません</p>	<ul style="list-style-type: none"> 貸出・返却受付はそのロケーションのチェックアウトサービスを提供していないため、アイテムの現在のロケーションの貸出・返却受付からのアイテムの貸し出しをブロックします。 アイテムの現在のロケーションの図書館との貸出・返却関係を持たない図書館の貸出・返却受付からのアイテムの貸し出しをブロックします。 	<ul style="list-style-type: none"> ブロック すべてによる上書き マネージャによる上書き オペレータによる上書き 自動的に 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		処理する	
この貸出・返却受付ではアイテムを返却できません。	<ul style="list-style-type: none"> 貸出・返却受付はそのロケーションのチェックインサービスを提供しないため、アイテムの現在のロケーションの貸出・返却受付でのアイテムの返却をブロックします。 アイテムの現在のロケーションの図書館と貸出・返却関係を持たない図書館の貸出・返却受付でアイテムの返却をブロックします。 	<ul style="list-style-type: none"> ブロック すべてによる上書き マネージャによる上書き オペレータによる上書き 自動的に処理 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<p>する</p>	
<p>同じタイトルの資料（同じ書誌レコードに紐づけされた資料）がこのユーザーに最近貸出されました</p>	<p>フルフィルメント設定の結果、再貸与がブロックされます。適用される利用規約には、値がOtherの再貸与制限ポリシーが含まれています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き 	
<p>同じタイトルの資料はすでにこのユーザーに貸し出されています</p>	<p>フルフィルメント設定の結果、アイテムの貸与がブロックされます。適用される利用規約には、値がOtherの再貸与制限ポリシーが含まれています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<ul style="list-style-type: none"> • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き 	
<p>貸与は貸与ステータスのため更新できません</p>	<p>貸与ステータスが紛失、返却された、リコールの場合、貸与の更新はブロックされます。紛失したアイテムのブロックは上書きできないことに注意してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マ 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<p>ネージャによる上書き</p> <ul style="list-style-type: none"> オベレータによる上書き 	
<p>アイテムは他のユーザーのために取り置き棚に置かれています</p>	<p>別のユーザーの取り置き棚に現在あるアイテムのチェックアウトはブロックされます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ブロック すべてによる上書き マネージャによる上書き 	<p>アイテムが利用できなくなったため、リクエストを再開します</p>

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<ul style="list-style-type: none"> • オペレータによる上書き • 自動的に処理する 	
<p>アイテムは、他のユーザー用に期限切れの取り置き棚にあります。</p>	<p>現在、別のユーザーの取り置き棚にあるアイテムについては、有効期限が切れても、チェックアウトがブロックされます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペ 	<p>期限切れのリクエストをキャンセルして貸し出しを有効にする</p>

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		レータによる上書き • 自動的に処理する	
同じタイトルの資料はすでにこのユーザーに貸し出されています。並行貸出は禁止されています。	フルフィルメント設定の結果、アイテムの貸与がブロックされます。適用される利用規約には、値がParallelの再貸与制限ポリシーが含まれています。	• ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オベレ	アイテムが利用できなくなったため、リクエストをキャンセルします

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		タによる上書き • 自動的に処理する	
貸し手ポリシーは更新をサポートしていません	貸し手のポリシーでは更新が許可されていないため、リソースシェア貸出は更新できません。	• ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータに	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<p>よる 上書き</p>	
<p>ユーザー現金限度 超過</p>	<p>現在の請求金額がそのユーザーグループの許容限度を超えるユーザーに対してアイテムの貸与および/または更新がブロックされます（[ユーザー]タブで設定）。[ブロック]列からブロックするアクション（貸与、更新、または両方）を選択します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き 	
<p>ユーザーカードが 期限切れです</p>	<p>期限切れのユーザーレコードを持つユーザーのアイテムの貸し出しはブロックされます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<ul style="list-style-type: none"> ク • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き 	
<p>ユーザーはアクティブではありません</p>	<p>非アクティブなユーザーレコードを持つユーザーに対するアイテムの貸し出しはブロックされます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<ul style="list-style-type: none"> • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き 	
ユーザー貸与限度超過	そのユーザーグループで許可されている数を超える貸与を現在持つユーザーに対するアイテムの貸与はブロックされます（[ユーザー]タブで設定）。	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<ul style="list-style-type: none"> き • オペレータによる上書き 	
ユーザー延滞限度超過	<p>そのユーザーグループで許可されている延滞を超える貸与を持つユーザーに対するアイテムの貸与および/または更新はブロックされます ([ユーザー] タブで設定)。 [ブロック] 列からブロックするアクション (貸与、更新、または両方) を選択します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		書き	
ユーザー延滞リコール限度超過	<p>延滞中の返却請求件数が、そのユーザーグループに対して許可されている上限数（「ユーザー」タブで設定）を超えている場合、ユーザーへの貸出および／または貸出延長をブロックします。[ブロック]列からブロックするアクション（貸与、更新、または両方）を選択します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き 	
更新不可 - アイテムがリクエストされています	<p>返却請求された資料の追加コピーの更新をブロックします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • す 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<ul style="list-style-type: none"> べてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き • 自動的に処理する 	
資料は現在のところ他のユーザーに貸出中です		<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべて 	<ul style="list-style-type: none"> • 資料を返却し、新しいユーザーに貸出します — 延滞料金を免除しないでください • (2026年2月開始) 資料を返却し、新しいユーザーに貸出します — ユーザーにメッセージを送信 <p>オプションを選択すると、資料を貸出そう</p>

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<p>による上書き</p> <ul style="list-style-type: none"> マネージャによる上書き オペレータによる上書き 自動的に処理する 	<p>としたときにポップアップメッセージが表示され、資料が現在のところ別のユーザーに貸出されており、チェックインされており、延滞料金が発生していることがユーザーに通知されます。</p> <p>ユーザーが罰金・延滞料金の免除権限を持たない場合、ポップアップでOKオプションを選択すると貸出がチェックインされ、延滞料金が発生します。</p> <p>ユーザーが罰金・延滞料金の免除権限を保有している場合、ポップアップでOKオプションを選択すると、2つ目のポップアップが表示され、料金免除のための2つのオプションが提供されます：</p> <ul style="list-style-type: none"> 延滞料金を免除する— 貸出により、既存の貸出資料のチェックインが開始され、延滞料金が免除されます 延滞料金を免除しない— 貸出により、既存の貸出資料のチェックインが開始され、延滞料金は免除されません <p>セルフチェック機では、貸出はブロック優先度がブロックに設定されているかのようにブロックされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> (2026年2月開始) 資料を返却し、新しいユーザーに貸出します— 延滞料金を免除します <p>罰金および延滞料金の免除も参照してください。</p>
リソースシェアリクエストの更新はリソースシェア図書館が行う必要があります		ブロック	
リソースシェアオペレータがアイテム		<ul style="list-style-type: none"> プロ 	自動リソースシェア受領を実行します

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
ムを受領していません		<ul style="list-style-type: none"> • ツク • ツク • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き • 自動的に処理する 	
貸出更新が許可される時間帯	更新はブロックされています。「貸出の更新が許可される時間帯」ポリシーでは、期日が近い場合にのみ更新が許可されます。	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		<ul style="list-style-type: none"> • すべてによる上書き • マネージャによる上書き • オペレータによる上書き 	
<p>ユーザーの役職がないか、役職の有効期限が切れています</p>		<ul style="list-style-type: none"> • ブロック • すべてによる上書き • マ 	

ブロック名	説明	実行可能なアクション	ハンドラ
		ネージャによる上書き ・ オベレータによる上書き	

Almaではリクエストはブロックされません。その理由は、ユーザーがリクエストを登録できるようにしながらも、資料を受け取りに来た際に、支払いを行ったり、資料を返却したり、ブロックの原因を解決したりすることを求め、リクエストした資料を受け取る前に処理を完了させるためです。ただし、手動でブロックを作成すれば、リクエストにブロックを作成できます。ブロックを手動で設定する場合、ブロックするアクションを選択します。

[ブロックプレファレンス] ページには、次の同様の設定が含まれています。

- 貸与ステータスが原因で貸与を更新できません - アイテムのステータスが紛失、返却された、リコールの場合に使用されます。
- 更新不可-アイテムにリクエストがある - アイテムの複数のコピーがチェックアウトされ、リコールリクエストがアイテム1つのみをリコールする場合、リコールされていない他のアイテムは更新できません。

ブロックプレファレンスの詳細を編集する場合：

1. [ブロック プレファレンス] ページ ([設定メニュー] > [フルフィルメント] > [冊子フルフィルメント] > [ブロックプレファレンス]) で、編集するブロックプレファレンスを見つけます。
2. アクション列で、必要に応じて別のアクションを選択します。使用可能なアクションのリストは事前定義されており、シナリオごとに異なります。多くのシナリオには1つのアクションブロックしかありません。
3. ハンドラ列で、必要に応じて別のハンドラを選択します。使用可能なハンドラのリストは事前に定義されており、シナリオごとに異なります。すべてのシナリオにハンドラオプションがあるわけではないことに注意してください。ハンドラが表示されるのは、自動処理アクションまたは上書きアクションのいずれかが選択されている場合のみです。
4. ブロック列で、ブロックする取引のタイプ（貸与、更新、または両方）を選択します。多くのシナリオにおいてこの

オプションは許可されておらず、ブロックは貸出と更新の両方に適用されることに注意してください。

5. 保存を選択して、変更したブロックプレファレンスをシステムに保存します。

自動貸与更新ルールの設定

自動貸与更新ルールを設定するのは、次のいずれかの役割でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

自動貸与更新ルールは、通知 - 臨時通知の送信と貸与更新の取り扱いジョブによってアイテムが更新される条件を定義します。また、パラメータ **auto_renew_loan_days** ([その他の設定](#)を参照) も参照してください。このパラメータは、自動更新試行がトリガーされる貸与の期限までの日数を設定します。

通知 - 臨時通知の送信と貸与更新の取り扱いジョブは、定義された自動更新ルールに従って貸与を更新することを試みます。貸与が正常に更新されるかは、使用条件や既存のリコールなどの追加条件によります。

自動更新を通知 チェックボックス ([設定>フルフィルメント>フルフィルメントジョブ設定](#)) がオンになっている場合は、更新時に自動貸出更新通知が送信されます ([レター](#)を参照)。

ルールで更新が許可されている場合でも、次のような状況では更新が妨げられる可能性があります：

- ユーザーに役割がないか、役割の有効期限が切れています。
- ユーザーレコードが更新日より前に期限切れになります。
- 返却期日日がすでに更新された返却期日日に設定されている。
- ユーザーが匿名化されている。
- ユーザーカードが期限切れである。
- ユーザーが延滞のリコールの制限を超えた。
- ユーザーが現金の限度を超えた。
- アイテムが更新できない。
- アイテムに更新を妨げるステータスがある。
- アイテムの更新期間を超過した。
- 更新リクエストが予約リクエストと矛盾するため、返却期限が短くなります。
- 予約リクエストが入っているためアイテムは貸与できない。
- アイテムリクエストにより、アイテムを更新できない。
- 自動更新ルールは偽に設定されている。
- 一般的なエラーにより、更新が失敗した。

図書館の規定およびユーザーステータスが更新を許可している場合、保留中のリクエストにより更新されない貸出資料は、保留リクエストが解除されるか、別の資料によって処理された時点で自動的に更新されます。リソースシェアの取寄せリクエストの結果である貸与は、このジョブを使用して更新できません。

貸与がこのジョブで処理されたが、上記の他の理由のいずれかにより更新が妨げられた場合、期日が変更されない限り、通知 - 臨時通知の送信と貸与更新の取り扱いジョブの将来のインスタンスには含まれません。

詳細については、[通知 - 臨時通知の送信と貸与更新の取り扱い](#)を参照してください。

自動貸与更新ルールは、[自動貸与更新ルール]ページ（[設定メニュー]>[フルフィルメント]>[冊子フルフィルメント]>[自動貸与更新ルール]）から設定します。

Automatic Loan Renewal Rules						
Institution Rules List						
Filter: All						
Enabled	Move Up	Move Down	Rule Name	Description	Updated By	Update Date
1. <input checked="" type="checkbox"/>			Faculty and graduate auto renewal	Loans by faculty and graduates will be automatically renewed if not requested by other patrons	Thomas Safransky	05/01/2016
2. <input checked="" type="checkbox"/>	-		Visiting Student Rule	Auto-renewal off for foreign students on the Visiting Scholar program	Ex Libris Staff	01/05/2023
3. <input checked="" type="checkbox"/>	-		Researchers on Sabbatical	Auto-renewal on for visiting researchers	Ex Libris Staff	01/05/2023

Default Rule			
Rule Name	Description	Updated By	Update Date
1 Default Auto Loan Renewal Rules	Default Auto Loan Renewal Rules	-	01/05/2023

自動貸与更新ルールページ

Note

通過時間ルールは、機関レベルでのみ設定できます。フルフィルメント設定ページの設定フィルタから必要な機関を選択します。

このページでは、次のアクションを実行できます。

- 自動貸与更新ルールを追加します（下記の[自動貸与更新ルールの追加](#)を参照）
- 自動貸与更新ルールを編集します（行アクションリストから編集を選択）。
- 貸与更新ルールを有効または無効にする
- 自動貸与更新ルールの重複（行アクションから重複を選択し、関連するフィールドを変更）
- 自動貸与更新ルールを削除する（行アクションリストから削除を選択）。

デフォルトの自動貸与更新ルールを削除または無効にすることはできません。

自動貸与更新ルールの追加

機関に新しい自動貸与更新ルール定義を追加できます。これらは、機関内のすべての図書館に適用されます。

または、行のアクションリストで重複を選択して既存のルールを重複し、編集します（行アクションから編集を選択）。

新しい自動貸与更新ルールを追加するには：

1. [自動貸与更新ルール]ページ（[設定メニュー]>[フルフィルメント]>[冊子フルフィルメント]>[自動貸与更新ルール]）で、ルールの追加を選択します。自動貸与更新ルールを編集するページが表示されます。

2. 新しいルールの名前（必須）と説明（オプション）を入力します。
3. 入力パラメータセクションで、パラメータの追加を選択します。パラメータ設定用のボックスが表示されます。
4. 名前の下で、このルールを適用するために満たす必要がある条件を指定する入力パラメーターのカテゴリの1つを選択します。入力パラメーターのカテゴリごとに作成できる条件セットは1つだけですが、パラメータごとに多数の値を含めることができます。たとえば、ロケーションパラメータの場合、様々な図書館で複数の場所を選択したり、あるいは、法律図書館と美術図書館以外のすべての場所を含めることを選択したりできます。

次のパラメータカテゴリを使用できます:

- 図書館 - アイテムを所有する図書館
- ロケーション - アジアコレクションやマルチメディアセンターなど、図書館内のアイテムの位置
- ユーザー・グループ - 貸出中のアイテムを持っているユーザーのユーザーグループ
- ユーザー統計カテゴリ - ユーザーに関連付けられている統計カテゴリ ([ユーザーの管理](#)を参照)

5. オペレーターの下で、適切なオペレーターを選択します。（パラメータに複数の値を選択する場合は、InList または NotInList を選択します。）
6. もし値フィールドが表示されたら、満たす必要がある条件を定義するパラメーターの値を選択します。

7. [パラメータの追加] を選択します。パラメータがアクセス権ルールのパラメータのリストに追加されます。
8. ルールに入力パラメーターを追加するには、入力パラメーターセクションでパラメーターの追加を選択し、前の手順を繰り返します。操作を完了すると、1~4のパラメータ間でセットが1つ作成されます。入力パラメータのセットは次のようになります。アイテムの所有者 = アート図書館。ユーザーグループ = 大学院生。この場合、自動更新

ルールは、大学院生に貸与されている美術図書館のアイテムにのみ適用されます。

Note

ルールを適用するには、すべての入力パラメータが満たされている必要があります。そうでない場合、デフォルトのルールが適用されます。

- 出力パラメーターで自動更新を実装するか (**True**)、実装しないか (**False**) を選択します。

Automatic Loan Renewal Rule Editor

Name: Visiting Student Rule
Description: Auto-renewal rule for foreign students on the Visiting Scholar program
Created By: Ex Libris, Created On: 01/05/2023
Updated By: Ex Libris, Updated On: 01/05/2023

Input Parameters

Name	Operator	Value
1 Location	In List	Art Library - General, Art Library - Rare Collection, Law Library - Course Reserves Collection
2 User Statistical Category	=	Local/Foreign - Foreign Students
3 User Group	In List	Undergraduate Student

Output Parameters

AutoRenewal: False

- 保存を選択します。
- 複数のルールを定義した場合は、[自動貸与更新ルール]ページで、上に移動および下に移動矢印を使用してルールのオーダーを設定します。ルールの順序は、システムが妥当で有効な最初の（しかも、最初のみ）ルールを適用するという点で、関連性があります。適切なルールが見つからない場合、システムはデフォルトのルールを使用します。

延滞および紛失 貸与プロファイル

延滞および紛失した貸与プロファイルを設定するのは、次のいずれかの役職でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

この構成は機関に適用できます！

延滞および紛失した貸与のプロファイルは、長期延滞貸与をモニタし、該当する場合にそれらを紛失貸与に変換します。このプロファイルは、ユーザーにプログレッシブリマインダーを送信し、手数料とユーザーブロックを作成します。プロファイルのセットアップにより、貸与のタイプと貸与の延滞時間に基づいてルールを柔軟に適用できます。通知は、プロファイル内で最大5つの異なるレターを簡単に作成できるように設定できます。罰金を作成するようにプロファイルが設定されている場合、罰金の額はプロファイルタイプと適用される利用規約ポリシーによって設定されます。

プロファイルは、次のオプションの1つ以上で設定できます。

- 実行は、期日または特定のステータスの変更後の日数に基づいています。
- 貸与は、特定のステータス、資料、またはロケーションのタイプによって選択できます。
- 送信される通知は、レター送信フォーマットによって決定されます。
- デフォルトでは最大5つの通知タイプを送信できますが、必要に応じてさらに多くの通知タイプを作成できます。

Note

延滞や紛失した貸出に関するユースケースと設定オプションの詳細については、「[貸出・返却受付での利用者サービスの管理](#)」を参照してください。

Almaにに応じて基準を設定できます。

- 延滞貸与があることをユーザーに警告
- 延滞の貸与を紛失としてマーク

プロファイルを使用して、これらの基準とそれに関連するアクションを設定します。Almaは毎日のジョブ（貸与 - 延滞と紛失アイテム）を実行して、延滞および紛失した貸与を処理します。これは、プロファイルのリストに従って、警告が送信される貸与と紛失として定義される貸与を決定します。

送信されるレターは、**switch_to_overdue_and_lost_loan_new_job** パラメータの設定によって異なります。**true** に設定する場合、送信される通知は、Full延滞および紛失貸与通知レターです。この場合、基準が特定のプロファイルに一致するすべての延滞アイテムについて、各ユーザーに単一の通知が送信され、そのプロファイル内のすべての延滞アイテムがリストされます。例：

- 通知プロファイル1は、3日延滞しているすべての資料について通知メッセージを送信します。
- 通知プロファイル2は、5日延滞しているすべての資料について通知メッセージを送信します。

貸出 - 延滞・紛失貸出資料ジョブが実行されると、通知が送信されます。3日後、その後は5日後にそれぞれ1回ずつ（一致するプロファイルごとに1回ずつ）送信されます。

switch_to_overdue_and_lost_loan_new_job 顧客パラメーターが **false** に設定されている場合、送信される通知は Full Lost Loan Letter であり、延滞アイテムごとに個別のレターが送信されます。

Note

さらに、ユーザーブロックを適用するには、**switch_to_overdue_and_lost_loan_new_job** 顧客パラメータを **true** に設定する必要があります。詳細については、[その他の設定](#)を参照してください。

Alma レターの設定には、[これらのレターの設定に関する情報が含まれています](#)。

Note

これらのレターを設定するには、通知タイプごとにXSLでIF文を使用する必要がある場合があります。詳細については、[レターのカスタマイズの例：取寄せアクティビティレター](#)を参照してください。

延滞および紛失した貸与のプロファイルは、[延滞および紛失した貸与のプロファイルリスト]ページ（[設定メニュー]>[フルフィルメント]>[冊子フルフィルメント]>[延滞および紛失した貸与のプロファイル]）で設定します。

延滞および紛失した貸与通知タイプの罰金を設定する場合：

1. [利用規約の管理]ページ（[\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[冊子フルフィルメント\]>\[利用規約とポリシー\]](#)）で、**利用規約タイプ = 貸与**でフィルタ処理します。
2. 関連する利用規約の行アクションリストから**編集**を選択します。利用規約の詳細ページが表示されます。
3. ページの下部で関連する延滞通知の詳細タイプのエントリを見つけ、行アクションリストから**ポリシーの追加**を選択します。[\[ポリシーの詳細\]](#)ページが表示されます。
4. 関連するフィールドに名前と値を入力し、**値のタイプ = その他**であることを確認します。
5. **保存**を選択します。このポリシーは、利用規約の詳細ページの通知罰金タイプに追加されます。

さらに、ユーザー識別子とアイテムバーコードを入力すると、設定された利用規約がフルフィルメント設定ユーティリティページ（[\[フルフィルメント\]>\[アドバンスツール\]>\[フルフィルメント設定ユーティリティ\]](#)）に表示されます。

延滞通知罰金タイプ1で設定されたプロファイルがトリガーされると、延滞通知罰金タイプ1に設定された金額が課金されます。同じことが他の罰金タイプにも当てはまります。

ユーザーに送信される延滞および紛失貸与通知レターの設定の詳細については、[レターラベルの設定](#)を参照してください。フィールド **additional_info_*_type1**、**inform_you_item_below_type1**、および **charging_with_fines_fees_type1** を変更して、延滞の通知タイプ1などを変更します。

Note

追加要素（たとえば、**additional_info_1_type1**から**additional_info_1_type5**）をフル延滞および紛失貸与通知に表示するためには、通知XSLもカスタマイズする必要があります。このレターに固有の詳細情報については、以下の[延滞および紛失貸与通知レターXSLに関する考慮事項](#)を参照してください。一般的なレターのカスタマイズでのXSLの使用については、[レターXSLスタイルシートのカスタマイズ](#)を参照してください。

延滞および紛失した貸与プロファイルの追加

延滞および紛失した貸与プロファイルを機関に追加できます。このプロファイルは、貸与が紛失したとみなされる基準を決定します。これらの貸与の場合、Almaはステータスを**紛失**に変更し、関連する罰金および手数料を作成し、取寄せユーザーに請求書（交換手数料）を送信します。

延滞および紛失した貸与プロファイルを追加する場合：

1. [延滞および紛失した貸与のプロファイルリスト]ページ（[\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[冊子フルフィルメント\]>\[延滞および紛失した貸与のプロファイル\]](#)）で、**延滞および紛失した貸与のプロファイル**を追加を選択します。延滞および紛失した貸与プロファイルレコードページが表示されます。

Note

既存の延滞および紛失した貸与プロファイルのコピーを作成する場合は、行アクションリストから**重複**を選択します。プロファイルをコピーしたら、必要に応じて**変更**できます。

< Overdue and Lost Loan Profile Record Cancel Save

Name *

Description

Active

Profile Type *

Send Notification

Create Overdue Loan Fine

Create Overdue Notification Fee

Create Block

Days After Due Date Days Open Days

Days After Status Date

Loan Status

User Group

Library Locations

Item policy Material Type

Letter send format

延滞および紛失貸与プロフィールレコードページ

2. プロファイル名とプロフィールの説明（必要な場合）を入力し、延滞の貸与を紛失貸与とみなす基準を指定します。特定のステータス、ユーザーグループ、図書館、場所、資料ポリシー、および／または資料タイプを選択しない場合、プロフィールは上記のすべてに適用されることに注意してください。

Note

- [貸与ステータス] フィールドの場合、貸与ステータスは使用しないでください。通常ステータスは通常の貸与に適用されます。貸与ステータスの詳細については、[貸与履歴の表示](#)を参照してください。
- プロファイルで指定されたすべての条件を満たす貸出資料に対して、プロフィールが有効化されます（つまり、フィールド間でANDのブール演算子が作用します）。
- 貸与を紛失貸与としてマークするようにプロフィールが設定されている場合、貸与は紛失貸与と見なされます。貸出資料を延滞としてマークするようにプロフィールが設定されている場合、プロフィール設定に従って通知が送信され、ブロック／罰金が作成されます。
- 図書館フィールドは、アイテムの現在のロケーションを示します。アイテムが一時的なロケーションにある場合、これは一時的なロケーションになります。アイテムが一時的なロケーションにない場合、恒久的なロケーションにあります。
- 延滞の貸与の期日が変更された場合、期日がアップデートされる前に延滞の罰金が作成され（更新プロセスと同様）、延滞の罰金が自動的に削除されないようにします。この動作は、**overdue_at_change_due_date** パラメータによって決定されます。[その他の設定](#)を参照してください。
- デフォルトでは、[延滞および紛失貸与プロフィール]は、貸与の時点で[ユーザーグループ]でフィルタリングします。ジョブがユーザーの現ユーザーグループを使用することを希望する場合は、Ex Librisサポートまでご連絡ください。

3. プロファイルを有効にするには、有効チェックボックスをオンにします。失った貸借ジョブは、アクティブなプロフィールのみを処理します。延滞および紛失した貸与のプロフィールリストページで、いつでもプロフィールを無効/有効にできます。

Note

延滞および紛失した貸与プロファイルが有効になっていない場合でも、行アクションリストから今すぐ実行を選択して実行できます。

- 紛失プロファイルの基準を設定するには、プロファイルタイプフィールドで紛失に**変更**を選択します。通知の送信、罰金の作成、ブロックの作成フィールドが非表示になります（この選択には関係ない）。通知プロファイルの基準を設定するには、プロファイルタイプフィールドで、**延滞通知タイプ（1～5）**を選択します。
- 延滞の通知については、通知の送信を選択して、選択したプロファイルタイプに一致する通知レターをユーザーに送信します。
- 延滞で返却されていないアイテムの延滞通知については、ジョブの実行時に延滞の罰金をアイテムに適用するには、**延滞貸与の罰金を作成**を選択します。通知を生成するには、関連する**延滞通知タイプ（1～5）**ポリシーに基づいて、利用規約にも罰金を作成する必要があります。

これは、貸出されたアイテムの返金貸出時に適用される延滞罰金ポリシーとは別の罰金です。

- 延滞通知と紛失通知の両方について、**延滞通知手数料の作成**を選択して、通知手数料を有効にします。このフィールドは、集約通知法を使用する場合にのみ表示および適用可能です（つまり、ユーザーパラメータマッピングテーブルの**switch_to_overdue_and_lost_loan_new_job**パラメータが**真**に設定されている）。このチェックボックスを選択すると、所属機関は貸出ごとではなく、警告レターごとに手数料を請求できるようになります。
- 延滞通知と紛失通知の両方について、**延滞通知手数料額**を入力して通知手数料を設定します。このフィールドは、**延滞通知手数料の作成**チェックボックスが**選択**されている場合にのみ表示されます。表示される場合、これは必須フィールドです。
- 延滞の通知については、ブロックの作成を選択して、貸与の延滞中にユーザーブロックを強制します。ブロックの作成を選択すると、ブロックタイプが表示されます。このドロップダウンの値は、ユーザーブロックの**説明**ページで定義されています（[延滞貸与によるユーザーブロックの設定](#)を参照）。アイテムが返却または紛失されるか、貸与が削除されると、ブロックは削除されます。紛失ステータスのローンに対してブロックを作成することはできないことに注意してください。
- 期日後の日数フィールドに、警告通知メッセージを送信する期日後の日数を入力します。日数または開館日を選択して、日数が**暦日**によって計算されるか、**図書館が開いている日**によって計算されるかを決定します。

たとえば、アイテムの期日が3月1日で、期日後の日数 = 14で、日数が選択されている場合、アイテムは3月15日に紛失と見なされます。

1日 = 24時間であることを念頭に置き、アイテムの期日が3月1日で、期日後の日数 = 0で、日数が**選択**されている場合、アイテムは3月2日に紛失と見なされます。

- ステータス日付後の日数フィールドに、アイテムが失われたと見なされるローン状況フィールドの値のアップデート後の日数を示します。ローン状況フィールドは **正常**、**更新済み**、**自動更新**、および**延滞通知**などの値を示します。日数は**暦日**によって計算されます。

例えば、貸出ステータスが**請求返却**と定義され、ステータス日付からの**経過日数**が5日と設定されている場合、Almaは現在の貸出ステータスが**請求返却**であること、当該資料の貸出ステータスが最後に**請求返却**に変更されたこと、かつ前回の貸出ステータス**変更**から5日以上経過していることを確認します。そのため、資料の貸出ステータスが4月1日に更新され、ステータス日付からの**経過日数 = 5**の場合、資料は4月6日に紛失したと見なされます。（値が0の場合は、フィールドを空のままにすることと同じであることに注意してください。）

Note

このフィールドの値は、貸与の作成日に応じて、移行された貸与にも適用されます。

12. 完了したら、保存を選択します。プロファイルは、延滞および紛失した貸与のプロファイルページに表示されます。

すべてのアクティブな延滞および紛失貸与プロファイルは、延滞および紛失アイテムジョブによって処理されます。[すべてのスケジュール済みジョブの表示](#)を参照してください。延滞のプロファイルに延滞通知手数料が含まれている場合、その手数料はプロファイルタイプごとに記録され、集計対象となった全プロファイルの名称が記載されます。同じ延滞プロファイルタイプのプロファイルで、通知手数料額が異なる場合、それらはまとめられません。2つのレターに分割されます。これらのレターはそれぞれ、延滞通知手数料を作成します。

新しいプロファイルを追加する場合や、プロファイル名を変更する場合、ステータス更新を実行するようユーザーに促すメッセージが表示されます。更新されたプロファイルに対して、ステータス更新を実行することをお勧めします。

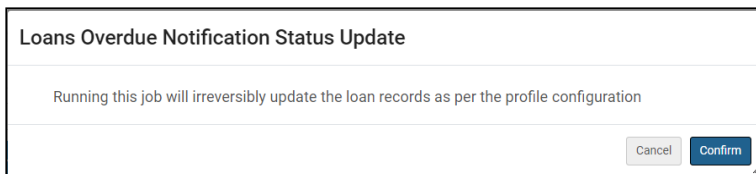
延滞貸与通知ステータスアップデート

貸与の延滞通知ステータスアップデートページ（[\[フルフィルメント\]>\[アドバンスツール\]>\[貸与の延滞通知ステータスアップデート\]](#)）を使用すると、ユーザーはブロックまたは罰金および手数料を作成せずに、貸与を紛失に変更せずに、通知を生成することなく、延滞および紛失した貸与ジョブを実行できます。影響を受けた貸出資料は、延滞・紛失貸出資料プロファイルの再処理を防ぐためにマークされます。つまり、ステータス更新時に紛失貸出資料および／または延滞通知プロファイルの条件に該当する貸出資料は、延滞・紛失貸出資料ジョブが再度実行された際に失われたり、通知プロセスを開始したりすることはありません。このジョブを実行すると、貸出レコードにマークが付けられるため、それ以降マッチングプロファイルによって処理されなくなります。このマークを変更することはできません。

Note

貸与延滞通知状況更新は、switch_to_overdue_and_lost_loan_new_job パラメータが **true** に設定されている場合にのみ、Alma に表示されます。

ジョブを実行すると、貸出レコードが変更されるという警告が表示されます。[\[確認\]](#)を選択して配布ジョブを実行します。



延滞貸与通知ステータスアップデート警告

特定のプロファイル（例：通知用プロファイル。貸出を紛失扱いとするプロファイルは除く）だけステータス更新を実行したい場合、（全プロファイルを対象とする）ジョブを使用する代わりに、延滞・紛失貸出資料プロファイルリストページ（[設定メニュー>フルフィルメント>物理的フルフィルメント>延滞・紛失貸出資料プロファイル](#)）から、プロファイルごとにステータスを更新できます。これを行うには、プロファイルの行のアクションでステータス更新を選択します。（前述の[プロファイルアクションのリスト](#)も参照してください。）

Enabled	Name	Profile Type	Create Overdue Notification Loan Fee	Create Overdue Fee	Description
<input checked="" type="checkbox"/>	Baptist Graduating	Change to lost	<input type="checkbox"/>		Set loans for those graduating to lost after 5 days.
<input checked="" type="checkbox"/>	Baptist Hourly Loan Policy	Change to lost	<input type="checkbox"/>		Lost policy for 2 hour and 4 hour loans
<input checked="" type="checkbox"/>	Baptist Recalled Lost Policy	Change to lost	<input type="checkbox"/>		Lost Policy for standard recalled items
<input checked="" type="checkbox"/>	Baptist Short Term Loan Lost Policy	Change to lost	<input type="checkbox"/>		Lost policy for 4 day and 7 day loans
<input checked="" type="checkbox"/>	Baptist Standard Lost Policy	Change to lost	<input type="checkbox"/>		Lost Policy for standard loan items

Note

ステータス更新ジョブは主に移行後の処理を目的として設計されているため、実行すると、**営業日のみに実行する**ように構成されている場合でも、**全日実行**されます。理由は、**Alma**が新しく移行したアカウントの過去のカレンダーを持っていないためです。

延滞および紛失した貸与通知レターXSLに関する考慮事項

Ful延滞および紛失貸与通知レター内で使用できる通知タイプは最大5つまであります。ひとつのレターフォーマットには5つのシナリオがすべて含まれているため、XSL if句を使用してレターをカスタマイズする必要がある場合があります。例えば、

- `inform_you_item_below_type1`は、延滞通知タイプ1に属する
- `inform_you_item_below_type2`は、延滞通知タイプ2に属する
- `inform_you_item_below_type3`は、延滞通知タイプ3に属する
- `inform_you_item_below_type4`は、延滞通知タイプ4に属する
- `inform_you_item_below_type5`は、延滞通知タイプ5に属する

これらのタイプをレターに正しく実装するには、レターの次のセクションを置き換えます。

```
<table cellpadding="5" cellspacing="0" border="0">
<tr>
<td>
<h>@@inform_you_item_below@@ </h>
<h>@@borrowed_by_you@@ @@decalred_as_lost@@</h>
</td>
</tr>
</table>
```

→

```
<xsl:for-each select="notification_data">
<xsl:if test="/notification_data/notification_type='OverdueNotificationType1'">
<table cellpadding="5" cellspacing="0" border="0">
<tr>
<td>
<h>@@inform_you_item_below_type1@@ </h>
<h>@@borrowed_by_you@@ @@decalred_as_lost_type1@@</h>
```

```

</td>
</tr>
</table>
</xsl:if>
<xsl:if test="/notification_data/notification_type='OverdueNotificationType2' ">
<table cellspacing="0" cellpadding="5" border="0">
<tr>
<td>
<h>@@inform_you_item_below_type2@@ </h>
<h>@@borrowed_by_you@@ @@decalred_as_lost_type2@@</h>
</td>
</tr>
</table>
</xsl:if>
</xsl:for-each>

```

additional_info_ <1-5>についても同様に、次を置き換えます。

```

@@additional_info_1@@
<br />
@@additional_info_2@@

```

→

```

<table>
<xsl:choose>
<xsl:when test="notification_data/notification_type = 'OverdueNotificationType1' ">
<tr>
<td>
<font size="5">@@additional_info_1_type1@@</font><p><font
size="2">@@additional_info_2_type1@@</font></p>
</td>
</tr>
</xsl:when>
<xsl:when test="notification_data/notification_type = 'OverdueNotificationType2' ">
<tr>
<td>
<font size="5">@@additional_info_1_type2@@</font><p><font
size="2">@@additional_info_2_type2@@</font></p>
</td>
</tr>
</xsl:when>
<xsl:when test="notification_data/notification_type = 'OverdueNotificationType3' ">
<tr>
<td>

```

```

<font size="5">@@additional_info_1_type3@@</font><p><font
size="2">@@additional_info_2_type3@@</font></p>
</td>
</tr>
</xsl:when>
<xsl:when test="notification_data/notification_type = 'OverdueNotificationType4' ">
<tr>
<td>
<font size="5">@@additional_info_1_type4@@</font><p><font
size="2">@@additional_info_2_type4@@</font></p>
</td>
</tr>
</xsl:when>
<xsl:when test="notification_data/notification_type = 'OverdueNotificationType5' ">
<tr>
<td>
<font size="5">@@additional_info_1_type5@@</font><p><font
size="2">@@additional_info_2_type5@@</font></p>
</td>
</tr>
</xsl:when>
</xsl:choose>
</table>

```

短期ローンリマインダーの設定

短期貸与は、分または時間で定義された期日ポリシーを持つ貸与です。短期ローンは通常のローンと同じように機能しますが、以下に説明されるいくつかの違いがあります。

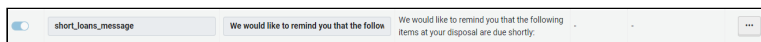
短期ローンリマインダー

短期ローンには2つの特定のリマインダーがあります。つまり、念の爲のリマインダーと延滞リマインダーです。これらのリマインダーの動作は、次のパラメーターの設定によって制御されます。

- [short_loan_courtesy_reminder](#) - このパラメーターが設定されている場合、念の爲のリマインダーがトリガーされます。このリマインダーの送信時間は、期日からパラメーターの値を差し引いた時間に基づいています。それは既存の FullUserLoansCourtesyLetter レター ([念の爲の通知レター](#)を参照)。
- [short_loan_overdue リマインダー](#) - このパラメーターが設定されている場合、延滞のリマインダーがトリガーされます。このリマインダーの送信時間は、期日にパラメーターの値を足した時間に基づいています。 [延滞・紛失貸出通知レター](#)を使用しています。

どちらの通知でも、資料が返却されておらず、紛失または返却請求ステータスにない場合、レターが送信されます。貸出資料の返却期日は、更新、リコール、または返却期日を手動で変更することにより変わる可能性があります。返却期限が変更された場合は、新しい期限日が通知プロセスを開始します。リマインダーは1回送信されます（貸出の作成後）。

short_loans_message ラベル ([通知レターラベルの設定](#)を参照) で礼状を設定できます。



通知レターテンプレートには、以下の例に示すように、短期ローンのインジケーターが含まれています([レターテンプレートの設定](#)を参照)。

```
<td>
    <xsl:if test="notification_data/short_loans='true'">
        <strong>@@short_loans_message@@</strong>
    </xsl:if>
    <xsl:if test="notification_data/short_loans='false'">
        <strong>@@message@@</strong>
    </xsl:if>
    <br/><br/>
</td>
```

Note

短期間でアイテムを貸出する際に利用者に送られる [短期貸出レター](#) も参照してください。

短期ローンのブロックポリシー

延滞レターが発行される際に、[short_loan_overdue_block](#)パラメータがtrueに設定され、ブロックポリシーが設定された場合、そのユーザーに延滞ブロックが設定されます。ブロックポリシーの作成については、[ブロックポリシーの設定](#)を参照してください。

短期ローンの紛失

短期ローンは、通常ローン同様に 関連する延滞および紛失貸与プロファイルを実行した後 ([設定] > [フルフィルメント] > [物理的フルフィルメント] > [延滞および紛失貸与プロファイル])、紛失に変更されます。

貸与リコールリクエストの設定

貸与リコールリクエストを設定するのは、次のいずれかの役職でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

システムアクション中に貸与リコールリクエストを送信するかを設定できます。デフォルトでは、リコールリクエストはすべてのアクションに対して有効になっています。Almaのリコールリクエストの概要については、[リコールリクエスト](#)を参照してください。

貸与リコールのリクエスト設定マッピングテーブルで貸与リコールリクエストを設定します (設定メニュー>フルフィルメント>冊子フルフィルメント>貸与リコール設定)。マッピングテーブルの詳細については、[マッピングテーブル](#)を参照してください。

Mapping Table Save

Code of the plan type	Display name of the plan type	Recalls Loans	Updated By	Last Updated	
1 ELECTRONIC_TO_DIGITIZATI	Patron electronic digit	No	admin1	10/06/2018	...
2 GENERAL_DIGITIZATION	General digitization re	Yes	-	-	...
3 GENERAL_HOLD	General hold request	Yes	-	-	...
4 LIBRARY_ELECTRONIC_DIG	Library electronic digit	Yes	-	-	...
5 LIBRARY_PHYSICAL_DIGITI	Library physical digitiz	Yes	-	-	...
6 MOVE_TO_PERMANENT	Move permanently	Yes	-	-	...
7 MOVE_TO_TEMPORARY	Move temporarily	Yes	-	-	...
8 PATRON_PHYSICAL	Patron physical item r	Yes	-	-	...
9 PHYSICAL_TO_DIGITIZATIO	Patron digitization req	Yes	-	-	...

リクエスト設定マッピングテーブルページ

さまざまなタイプの定義は次のとおりです：

コード	タイプ	意味
BOOKING	予約リクエスト	ユーザー予約リクエスト
ELECTRONIC_TO_DIGITIZATION	ユーザーの電子デジタル化リクエスト	ユーザーの電子リソースのデジタル化リクエスト
GENERAL_DIGITIZATION	全般デジタル化リクエスト	ユーザーの目録化されていないアイテムのデジタル化リクエスト
GENERAL_HOLD	一般取り置きリクエスト	ユーザーの目録化されていないアイテムの物的アイテムリクエスト
LIBRARY_ELECTRONIC_DIGITIZATION	図書館電子デジタル化リクエスト	リーディングリストからの電子リソースのデジタル化リクエスト
LIBRARY_PHYSICAL_DIGITIZATION	図書館冊子デジタル化リクエスト	リーディングリストからの物的リソースのデジタル化リクエスト
MOVE_TO_PERMANENT	恒久的に移動する	物的アイテムを新しい場所に移動するリクエスト
MOVE_TO_TEMPORARY	一時的に移動する	物的アイテムを一時的に新しい場所に移動するリクエスト
PATRON_PHYSICAL	ユーザー冊子アイテムリクエスト	ユーザー冊子アイテムリクエストいくつかの重要な点を記このパラメータ。
PHYSICAL_TO_DIGITIZATION	ユーザーの電子化リクエスト	ユーザーの物的リソースのデジタル化リクエスト

コード	タイプ	意味
RESOURCE_SHARING_E2D_SHIPMENT	電子からデジタルに送信	リソースシェアスタッフによる 電子リソースの内部デジタル
RESOURCE_SHARING_P2D_SHIPMENT	デジタルに発送	リソースシェアスタッフによる 物的リソースの内部デジタル
RESOURCE_SHARING_PHYSICAL_SHIPMENT	物理的に発送	リソースシェアスタッフによる内部の物的アイテムリクエ
RESTORE	復元アイテム	一時的な場所から アイテムを復元する
STAFF_ELECTRONIC_DIGITIZATION	スタッフ電子デジタル化リクエスト	スタッフの 電子リソースのデジタル化リクエスト
STAFF_PHYSICAL_DIGITIZATION	スタッフデジタル化リクエスト	スタッフの 物的リソースのデジタル化リクエスト
TRANSIT_FOR_RESHELVING	再棚上げのための通過	再棚上げのための通過物的アイテム

Note

- この表で、PATRON_PHYSICALタイプのリクエストに対する返却請求の値がはいえに設定され、かつ該当する貸出利用規約で回収可能性がはいと定義されている場合、貸出資料に対する返却は請求されません。リコール貸与=はいの場合のみ、利用規約ポリシーが適用されます。
- PATRON_PHYSICAL = はいで、利用規約のフルフィルメントポリシーがリコールでない場合、更新を防ぐために、アイテムはリコールとしてマークされます（ただし、貸与の期日は変更されません）。
- ブロックプレファレンス更新不可-アイテムにリクエストがありますは、PATRON_PHYSICAL = はいの場合にのみ関連します（[ブロックプレファレンスの設定](#)を参照）。
- 貸与リコールリクエストは、機関レベルでのみ設定できます。フルフィルメント設定ページの設定フィルタから必要な機関を選択します。

貸与リコールリクエストを設定する場合：

- 貸与リコールのための[リクエスト設定マッピングテーブル]ページ（[設定メニュー](#)→[フルフィルメント](#)→[冊子フルフィルメント](#)→[貸与リコール設定](#)）で、関連するアクションの行アクションリストからカスタマイズを選択します。カスタマイズが復元に変更され、リコール貸与列が編集可能になります。
- [リコール貸与]列ではいえを選択して、指定したアクションの貸与リコールリクエストを無効にします。
- 保存を選択します。貸与リコールリクエストは、指定されたアクション中に送信されません。

アクションの貸与リコールリクエストを再度有効にするには、復元を選択します。

指定されたアクションの貸与リコールリクエストを設定した後、機関/図書館の利用規約で、リコールされるリクエストさ

れたアイテムに対して貸与ポリシーリコール可能 = 真が設定されていることを確認します ([フルフィルメントポリシーの追加](#)を参照)。

貸与プロセスステータス名の設定

貸与ステータス名を設定するには、次のいずれかの役職である必要があります。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

Almaに表示される貸与ステータスを設定できます。これを行うには、[貸与ステータス名]マッピングテーブルを開きます ([設定メニュー]> [フルフィルメント]> [冊子フルフィルメント]> [貸与ステータス名])。マッピングテーブルの詳細については、[マッピングテーブル](#)を参照してください。説明を編集できます。これは、さまざまな貸与表示でAlma全体に表示される説明です。

Enabled	Move Up	Move Down	Code	Description	Translation	Default Value	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>			NORMAL	Normal	Normal	<input type="radio"/>	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>			MEDIATED_RENEWAL	The renew request will be handl	The renew request will be handled by the appropriate library staff	<input type="radio"/>	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>			RENEW	Renewed	Renewed	<input type="radio"/>	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>			LOST	Lost	Lost	<input type="radio"/>	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>			OVERDUE_LOST	Lost with overdue charge	Lost with overdue charge	<input type="radio"/>	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>			CLAIMED_RETURN	Claim returned	Claim returned	<input type="radio"/>	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>			OVERDUE_CLAIMED_RETURN	Claim returned with overdue ch	Claim returned with overdue charge	<input type="radio"/>	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>			READING_ROOM_AT_USER	Reading room with user	Reading room with user	<input type="radio"/>	-	-

貸与ステータス名の設定マッピングテーブルページ